

## ろ紙血検体作製・依頼方法について

- 1) 1~2ml採血後、ろ紙に血液を2、3滴滴下して、点線丸印からはみ出るように作製します。  
以下の写真を参考にして下さい（ろ紙の裏側にしみるまで血液を滴下して下さい）。
- 2) ろ紙には、患者さんのお名前あるいはイニシャル（匿名化番号でも可）、生年月日、採取日、性別をご記入下さい。



ライソゾーム病等検査用紙  
 生年月日(西暦) 年 月 日  
 採取日 年 月 日  
 ID  
 フリガナ  
 氏名 姓 名  
 性別  
 生胎週日 出生体重 g  
 母氏名 母ID  
 備考  
 独立行政法人 国立成育医療研究センター  
 臨床検査部  
 ライソゾーム病センター  
 code number:

※ ろ紙は、新生児マス・スクリーニング用ろ紙をご使用下さい。

- 3) 吊り下げずにそのまま水平に置き、**室温で5時間以上乾燥させます**  
(2~3日の室温での放置も可能です)。  
作製したろ紙血は完全に乾燥後、ビニール袋に入れ郵送までの間、冷蔵で保存下さい。
- 4) 「検査申込書(酵素活性検査用)」に必要事項を記入し、ろ紙血(ビニールに入れた状態)と共に、  
常温で郵送して下さい。  
(封筒はろ紙血を折らずに入る封筒であれば、どのような封筒でも結構です)



5) 結果の報告には3~4週間程度要します。なお結果によっては2次検査としてリンパ球による酵素活性の測定、遺伝子検査等が必要です。その際これらの検査は有料となります。

※ろ紙による酵素活性検査申し込みの際の注意点

- ① 1回に送付する検体数が少ない場合は、事前の連絡は必要ありません。
- ② 女性のファブリー病疑いの場合は、ろ紙血による酵素活性検査では判定ができません。  
「家系にファブリー病患者がいて、検査対象者もファブリー病が疑われる」場合は遺伝子検査が必要になります。下記連絡先にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ： E-mail： [adv-lab@ncchd.go.jp](mailto:adv-lab@ncchd.go.jp)

送付先： 〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1  
国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 臨床検査部 高度先進検査室